

受付印	<b>氏の変更許可申立書</b>	
	(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)	
収入印紙	円	
予納郵便切手	円	
		(貼った印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号	令和	年(家)	第	号
-----	--------	----	------	---	---

高知家庭裁判所 御中 令和〇〇年〇〇月〇〇日	申立人 〔戸籍筆頭者及びその配偶者〕 の記名押印	<b>乙川春子</b>  印
------------------------------	--------------------------------	---

添付書類	申立人, 法定代理人の戸籍謄本(全部事項証明書)
------	--------------------------

<b>申立人</b>	本籍	〇〇 都道 府 〇〇市〇〇町〇番地
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号〇〇マンション〇号室 (方)
	フリガナ氏名 (戸籍筆頭者)	オツカワ ハルコ <b>乙川春子</b> 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生 平成
	職業	<b>会社員</b>
	フリガナ氏名 (配偶者)	昭和 年 月 日生 平成
職業		

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨
申立人の <sup>フリガナ</sup> 氏（ <sup>オツカワ</sup> 乙川）を（ <sup>コウノ</sup> 甲野）と変更することの許可を求める。

【婚氏続称後に、実方の姓への変更を希望する場合】

申 立 て の 理 由	
※ 1 奇妙な氏である。 2 むずかしくて正確に読めない。 3 外国人とまぎらわしい。	4 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期：昭和・平成・令和 年 月) ⑤ 婚姻前の氏にしたい。 6 その他 ( )
(氏の変更を必要とする具体的な事情)	
1 申立人は、昭和〇年に乙川太郎と婚姻し、長男秋男（平成〇年〇月〇日生）を もうけました。	
2 申立人は、乙川太郎と平成〇年〇月〇日に協議離婚しました。その際、長男が 中学在学中のため、婚姻中の氏を称することとしました。	
3 長男は本年3月高校を卒業し、社会人となることとなりましたので、婚姻前の 氏である「甲野」に変更する許可を求めます。	

【外国人の配偶者の通称の氏への変更の場合】

申 立 て の 理 由	
※ 1 奇妙な氏である。 2 むずかしくて正確に読めない。 3 外国人とまぎらわしい。	4 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期：昭和・平成・令和 年 月) 5 婚姻前の氏にしたい。 ⑥ その他 (外国人の配偶者の通称に変更したい)
(氏の変更を必要とする具体的な事情)	
1 申立人は、昭和〇〇年〇月〇日、金夏男（国籍 大韓民国、通称名 甲野夏男） と婚姻しました。	
2 申立人は、上記婚姻時より現在まで、夫の通称名の「甲野」を使用してきまし た。	

